

No.251

2021年
8月号

さくら

図書館だより

(編集・発行)

宿毛市立坂本図書館
〒788-0001

宿毛市中央二丁目7番14号

☎ 0880-63-2654

FAX 0880-63-0155

展示のご案内

展示期間 8月26日(木)まで

★メイン展示

『夏休みに読んでほしい本』

夏本番！みなさんどのようにお過ごしでしょう。
今回の展示は、

- ・小学校1～3年生におすすめの本
 - ・小学校4～6年生におすすめの本
 - ・中学生、高校生におすすめの本
- という3つのコーナーを用意しました。



●メイン展示図書(抜粋)

「ちびまる子ちゃんの時間の使いかた」 「魔法の宅急便」
「モモ」 「人類が滅ぼした動物の図鑑」 「月の影影の海」

★サブ展示

『戦争と平和を考える』

今回のサブ展示は2つ。8月15日(日)を迎える76回目の終戦の日に合わせて、今一度、平和について考えてみませんか。

●サブ展示図書(抜粋)

「池上彰と考える戦争の現代史」 「図説東京大空襲」
「沖縄地上戦」 「永遠の0」 「母と子でみる広島・長崎」
「兵隊さんに愛されたヒョウのハチ」 「字のないはがき」

★サブ展示

『夏休み！ やってみよう』

『観察・実験・工作・自由研究』

長～い長い夏休み、たっぷりある時間を使って、色々なことにチャレンジしてみよう！
そのヒントとなる本を集めてみました。



●サブ展示図書(抜粋)

「実例でわかる！自由研究の選び方&まとめ方」
「アサガオ観察事典」 「ヒマワリ観察事典」
「身近な科学の大研究」 「お菓子な自由研究」

《中学生の職場体験学習》



小筑紫中学校の生徒さんが職場体験学習に来てくれました。本の整理や貸出・返却作業などを真面目に取り組んでくれました。普段入ることのないカウンターの内側での作業も体験し、いろいろな発見があったようです。

読んでみませんか？

-新着図書のご案内-

(一般)

暮らしの包み

横山功 他 著
池田書店

1枚の布が大変身！

シーンや目的・相手に合わせて贈り物や普段使い、日常生活で役に立つあれこれなど、ふろしき一枚で用途は無限大。実用的にも緊急時にも活躍するすぐれもの。贈答品の包みから始まりバッグやエプロン、帽子に至るまで、思いのままに形をチェンジ。そのほか包みと折り紙の歴史や作法、最新のラッピング方法までを網羅。

(樫田)

(児童)

博物館のバックヤード を探検しよう！

DK社 編
河出書房新社

博物館ってどんなところ？何があるの？そんな疑問に答えてくれる博物館の裏側が知れる大図鑑！

3Dスキャナーを使った最新機器や、特殊技術など最先端の復元工程なども紹介されています。

資料の整理・保存・復元・展示など、普段見ることのできないバックヤードを案内してくれている1冊です。夏休み、自由研究の一助になるかもしれません。

(岡村)

(一般)

亜ノ国へ

柏葉幸子 著
角川書店

不妊治療の末、離婚した塔子が故郷で見つけた、亡き祖父のトランクは異世界への扉だった。

魔力が支配する過酷な世界亜ノ国。その世界で、塔子はムリュという少女の世話係となる。60年に1度、城で行われる儀式に参加する2人。それは、少女達が競い合う命がけの儀式だった。その中で、亜ノ国と塔子の複雑に絡み合う縁が少しずつ明らかになっていく、その先で塔子が選ぶものは…。

どんでん返し×異世界エンタテイメント！ぜひ、楽しんでみて下さい。

(尾崎)

(児童)

本屋さんのルビねこ ルビと子ねこのワルツ

野中柊 作/松本圭以子 絵
理論社

子ねこのルビが看板猫の〈本屋 本の木〉。そこで黒ねこのマック・ロウは開店から閉店まで毎日1冊の本を夢中で読んでいます。その姿は他のお客さんからも読書家のねこがいると大評判。しかし、ある事件をきっかけにぱったりと来なくなったマック・ロウを心配したルビは…。

子ねこのルビが大好きな海辺の街で好奇心いっぱい伸びやかに成長する『本屋さんのルビねこ』シリーズ4作目。児童書ですが猫好きな人にもおすすめ。月がきれいな夜に読んでもらいたい癒しの1冊です。

(山口)

日記帳

松澤まり子

久しぶりに日記帳を買った。久しぶりといっても十数年ぶりだ。手で書く、という行為は仕事でしかしていないこの頃で、仕事では手書きの書類も数多く、毎月十数枚の書類を作成して提出しないといけない仕事などもある。走り書きのメモは机の上やパソコンの周りに付箋をつけて散乱しているが（笑）。今こうして書いているのもパソコンのワードだし、原稿用紙に手書きで文章をまず目に埋めていく、なんてことも数十年やっていない。そんなわたしがなぜか、ある日、そうだ、日記帳を買って日記をしたためてみよう、と思った。ノートは好きで、どこかで買った可愛い感じのノートは数冊手元にあるが、どれも「日記帳」ではない。なんだか日記帳、というものを手にしたくなった。不思議だ。

近所の文房具屋さんに行ってみたけれど一冊ほどしか置いてなかったの（そういえば年の終わりなどには書店で来年の手帳などと一緒に売られていますね。3年連用日記など）ネットで探してみた。そして決めるまで数日かかった。（笑）

迷いに迷って青い星の絵柄の背表紙の日記帳にした。藍色の夜空の中を北斗七星や流れ星のイラストが白色で描かれている。表も裏も青である。中は線のある場所は水色や白で、ぐるっとふち周りは青くやはり星の絵柄が描かれてある。ページを開くごとに青色がそれぞれ違うのも魅力的な日記帳だ。藍色、セロリアンブルー、群青色、コバルトブルー……。

青い色というのはどうしてこうひとを引きつけるのだろうか。空を見上げて青空を見ると嬉しいし、なんとって宇宙から見た地球は青い。海の青さも美しいし。だから青色はひとを癒す色なのだろうか。絵を描く人なら青色にも色々な青があることを知っているだろう。

眠る前に落ち着いて日記を書くという図はとてもリラックスしている絵になるけれど実際わたしは感情にまかせて書き綴っているだけで、人に見せるわけじゃないし構わないだろうけれど、文字も汚いし、とりとめのないことをたくさん書いている。月が見えて嬉しかった、とか、今日も一日終わった～とか。誰かにうだうだと話しているみたい。その誰かはものを言わない日記帳なのだ。

と書いてきて、アンネ・フランクの『アンネの日記』を思い出した。きっとアンネが現代にいたら日記など書かずにスマートフォンでインスタグラムやフェイスブックなどSNSに自分の気持ちを書いて投稿したりしてそれを見てくれる人達と楽し

んでいたんじゃないだろうか。今の普通の女の子がするように。そこには相手との交流があり日記に書くだけという一方通行なことよりも、より感情が広がるだろう。

でも、とわたしは思う。周りの状態が非常時だったからとはいえアンネの書いていたことはわたしたちの胸を打つ。それは相手が日記だからこころのまま映し出したアンネの心情を想像し得るからなのじゃないだろうか。

わたしは日記に何を書こうとしているのか。自分とは何なのか。何をしてこれから生きていきたいのだろうか。自分はどうしたいのか。

今。

真っ白なページをこうしてカーソルを動かし文字を打っている今、いまだにわたしはそんなことを思っている。

書いているのは8月初めで昨日ようやくコロナワクチンの一回目を終えたところだ。受けた皆さんも同様にきっと初めは複雑な気持ちだっただろう。様々な情報も出回っているし、人の話も色々で人によって違う。はっきり言ってビビっていたわたしは接種当日お医者様が今日はどこか不調なところはないですか、という質問に、胃がちょっと……と言うと（お昼ご飯に食べた天かす入りのお好み焼きのせいだったかも……）先生は「そうですよね」と笑ってポン！とハンコを押して、いざ接種の場へ。おかげさまで皆が痛いという腕も痛くなく2日目になった。何をビビってるの？とアンネに笑われそうだ。

わたしたちは生きていけないといけない。生きたいのに生きることが途中で失われてしまった人々のためにも生きて、そのことに感謝して日々を送っていこう。



august2021

～新着図書のご紹介～

一般図書



- 0 「ものの見方が変わるシン・読書術」 渡邊康弘
 2 「漂流者は何を食べていたか」 椎名誠
 3 「身体を痛めない介護術」 岡田慎一郎
 3 『「勉強しなさい」より「一緒にゲームしない？」』 岩田拓真
 4 「恐竜研究の最前線」 マイケル・J・ベントン
 4 「70歳からのゆる～い筋トレ&ストレッチ」 山口晃二
 5 「隈研吾はじまりの物語」 隈研吾
 5 「今夜は家呑み」 ぐっち夫婦
 6 「農家の未来はマーケティング思考にある」 折笠俊輔
 6 「心ゆさぶる広告コピー」 岩崎亜矢
 7 「色えんぴつ画達上のポイント61」 平尾倫子
 7 「50歳になりました」 光浦靖子
 8 「話力1日10分集中講義」 日本語し方協会
 8 「日常韓国語の基本の基本フレーズが身につく本」 李明姫
 9 「小さきものたちのオーケストラ」 チゴズイエ・オビオマ
 9 「兵諫」 浅田次郎
 9 「白光」 朝井まかて
 9 「遠(とおくの)巷説百物語」 京極夏彦
 9 「大連合」 堂場瞬一
 9 「ヒトコブラクダ層ぜっと」 万城目学
 9 「罪の因果性」 横関大

※左側の数字は図書の分類を表しています。
 0...総記、1...哲学、2...歴史、3...社会科学、4...自然科学
 5...技術、6...産業、7...芸術、8...言語、9...文学

児童図書



- 「博物館のバックヤードを探検しよう！」 DK社
 「世界でいちばん優しいロボット」 岩貞るみこ
 「名探偵コナン推理ファイル中国・四国地方の謎」 青山剛昌
 「SDGsでわかる今ない仕事図鑑ハイパー」 澤井智毅
 「わかりやすい！まとめやすい！小学生の自由研究」 ガリレオ工房
 『NHK「香川照之の昆虫すごいぜ！」図鑑』 カマキリ先生
 「かげろうのむこうで」 斉藤洋
 「ルビと子ねこのワルツ」 野中柊
 「クモのアナンシ」 フィリップ・M・シャーロック
 「コレットとわがまま王女」 ルイス・スロボドキン

絵本



- 「おやつどろぼう」 阿部結
 「ありがとうのまほう」 もりぐちいつこ
 「せんろをまもる！ドクターイエロー」 鎌田歩
 「バッパッバスバス」 きむらよしお
 「くまごろうとちゅうたのあそびえほん」 こがようこ
 「もしものくに」 馬場のぼる
 「はっぱのかくれが」 井上大成
 「めくってあそぼう！しかけえほんプラレール」
 「ムーミントロールと真夏のミステリー」 トーベ・ヤンソン

★このほかにもたくさんの図書が入っております。
 図書館ホームページでは、月ごとの新着図書一覧を公開しておりますので、
 そちらもぜひご覧ください。

8月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開館日時 火～金 10:00～18:30 土・日 10:00～18:00
 ホームページ <https://www.city.sukumo.kochi.jp/docs-25/p010805.html>
 メールアドレス tosyo@city.sukumo.lg.jp

は休館日